

御野学区会 敬老会

盛大に長寿祝う

岡山口イナルホテル(北区絵図町)で十月三十日、数え年八十歳以上のお年寄りを招いて「第十一回御野学区敬老会」(御野地区社会福祉協議会・同学区連合町内会・同学区婦人会主催)が開催されました。



かしてほしい」との大森雅夫市長からの祝辞を披露されました。

式典の最後に、中井町一丁目町内会の辻和子さん(八六)が参加者を代表して「これからも健やかに過ごしていきたい。本日はおいしい料理と素晴らしい音楽で、あっという間に時間が過ぎていきそうです。ありがとうございます。ありがとうございます」と謝辞を述べられました。

ヨンが行われ、テノール歌手・榎木和敬さん、ソプラノ歌手・栗木深香さん、ピアノ奏者・角田奈名子さん(北区三野)が、昨年に続いてプロの歌声と演奏で敬老会を盛り上げてくださいました。

榎木さんがイタリアのカンツォーネ「帰れソレントへ」、栗木さんが「ゴンドラの唄」などを独唱、イタリア語で「君と旅立とう」、日本の唱歌「ふるさと」「もみじ」などを二重唱したほか、参加者全員で「赤とんぼ」「旅愁」を歌う場面もありました。

児童からもプレゼント

敬老会の最後に、会場のお年寄りには、御野小学校わかたけクラブ(放課後児童クラブ)の子どもたちから「い



参加者と一緒に歌う榎木さんと栗木さん(岡山口イナルホテル)

つまでもお元気で」と書かれたメッセージカードと手作りキーホルダーがプレゼントされました。

元気の秘けつは何ですか？

高齢者代表で記念品

プロの歌声とピアノ楽しむ

会場に並んだ三十六の円卓には、お年寄りとお年寄りからの付き添いスタッフが合わせて八十人がテーブルを囲み、互いの長寿を祝いました。

会食では、テーブルごとに彩り良く盛り付けられた料理が運ばれ、和やかに歓談しながら食事を楽しんでいました。

初めに地区社協の大和和子会長が「きょうは園児たちから元気をもたらしましょう」とあいさつ、安達智子公民館長が「防災週間(八月三十日〜九月五日)に合わせて北公民館でも防災講座を開き、非常食の試食などをしました。持ち出し袋には連絡先一覧や通帳・マイナンバー・お薬手帳などのコピーを入れて

おくと良いとの研修もしました。まさか無いだろう...と思っただけない、もしあったら

「二人暮らし高齢者の集い」は毎年この時期に開かれており、対象者の方には民生委員がお声掛けしています。

「さがしてメール」登録を岡山市では認知症の人を見守り、徘徊等で行方不明になった場合でも早期に発見し安心して暮らせるよう、「岡山市行方不明高齢者さがしてメール事業」を今年度から実施しています。

同事業は、認知症で行方不明になる恐れがある高齢者(若年性認知症を含む)の情報を登録した上で、その方が行方不明となった場合に、家族などからの依頼により、行方不明時の状況や身体的特徴、服装等の情報を電子メールで配信し、捜索への情報提供に協力してもらおうものです。

登録方法:本人または家族の方が登録申請書に記入の上、岡山市高齢者福祉課または最寄りの地域包括支援センターに提出(申請時に印鑑、本人の写真)任意。登録費用は無料。登録後、登録番号の控えと登録番号が記載された靴反射シールが郵送で届きます。

協力は、メール配信を受けて、行方不明となった高齢者の方を探し手伝いをする市民や事業者の事です。携帯電話やパソコンのメールアドレスを登録しておき、捜索協力依頼のメールを受け取った場合に、可能な範囲で捜索し、情報提供に協力します。登録費用は無料(通録費用は無料)通信費は登録者負担。登録は、以下の登録用アドレスへ空メールを送信してください。

登録用: tokayama-kourei@sg-m.jp

高齢者代表からお礼の言葉

矢吹南海子婦人会長の開会宣言、大和田黎子地区社協・連合町内会長の主催者あいさつに続き、高齢者を代表して須々木章江さん(九〇)・北方西本町

町内会と木口旭さん(八九)・俊子さん(九四)夫妻が宿町内会に記念品が贈呈されました。また、来賓を代表して岡山市北区役所の福山潔区長が「皆さんが元気に活躍していただくことが岡山を元気にします。皆さんの豊富な経験を社会に生

会食後は「歌とピアノ」のアトラクシ

手作り弁当味わう 園児の演技に笑顔



栄養委員が調理した弁当

北公民館で九月七日、七十歳以上で一人暮らしをされている方を招いて「二人暮らし高齢者の集い(ふれあい会食会)」(御野地区社会福祉協議会主催)が開催されました。

おくと良いとの研修もしました。まさか無いだろう...と思っただけない、もしあったら

「二人暮らし高齢者の集い」は毎年この時期に開かれており、対象者の方には民生委員がお声掛けしています。

「さがしてメール」登録を岡山市では認知症の人を見守り、徘徊等で行方不明になった場合でも早期に発見し安心して暮らせるよう、「岡山市行方不明高齢者さがしてメール事業」を今年度から実施しています。

登録方法:本人または家族の方が登録申請書に記入の上、岡山市高齢者福祉課または最寄りの地域包括支援センターに提出(申請時に印鑑、本人の写真)任意。登録費用は無料。登録後、登録番号の控えと登録番号が記載された靴反射シールが郵送で届きます。

登録用: tokayama-kourei@sg-m.jp

祝100歳

平成二十八年度に、在宅で百歳を迎えられた方々です。おめでとうございます。御野地区社協から記念品を贈呈しました。

▽政久道恵さん(大正五年十月八日生、北方一丁目)

▽柏野光秀さん(大正六年二月二十一日生、学南町二丁目)



園児たちの演技に拍手を送る参加者ら(北公民館)

安全・安心情報コーナー

「さがしてメール」登録を

岡山市では認知症の人を見守り、徘徊等で行方不明になった場合でも早期に発見し安心して暮らせるよう、「岡山市行方不明高齢者さがしてメール事業」を今年度から実施しています。

同事業は、認知症で行方不明になる恐れがある高齢者(若年性認知症を含む)の情報を登録した上で、その方が行方不明となった場合に、家族などからの依頼により、行方不明時の状況や身体的特徴、服装等の情報を電子メールで配信し、捜索への情報提供に協力してもらおうものです。

登録方法:本人または家族の方が登録申請書に記入の上、岡山市高齢者福祉課または最寄りの地域包括支援センターに提出(申請時に印鑑、本人の写真)任意。登録費用は無料。登録後、登録番号の控えと登録番号が記載された靴反射シールが郵送で届きます。

協力は、メール配信を受けて、行方不明となった高齢者の方を探し手伝いをする市民や事業者の事です。携帯電話やパソコンのメールアドレスを登録しておき、捜索協力依頼のメールを受け取った場合に、可能な範囲で捜索し、情報提供に協力します。登録費用は無料(通録費用は無料)通信費は登録者負担。登録は、以下の登録用アドレスへ空メールを送信してください。



こちらのQRコードからも協力の登録ができます

【問い合わせ先】岡山市高齢者福祉課 電話:086-803-1256(8:30~17:15) FAX:086-803-1754